

諸家書翰并
諸綴目錄

八十七年中央
圖書館
出品目錄



114
A5226

519 /

諸家書翰控

保袋
存入

114
A5226

519 /

番	一	二	三	四	五	六	七	八
名	関	杉	徳	押	松	加	坂	添
名	真	山	富	川	浦	藤	本	田
名	考	茂	崎	方	厚	政	三	壽
名	丸	一	一	義	一	之	部	一
袋	五	七	三	五	二	一	五	八
通								
数								
考	二	一	四	一	一	一		二
入								

袋入通数考入

519 /

二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九
徳久 恒範	早川 鉄也	年田 口通照	山田 一郎	橋本 誠	高野 孟矩	吉田 喜六	相浦 多三郎	高橋 作衛	大木 遠吉
二	七	五	六	七	六	五	五	五	九
					三				
	通照五				高野孟矩 三				

一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	九
大河内 輝聲	江藤 新作	肥塚 龍	巽 来次郎	田中 正造	町田 忠治	島田 三郎	角田 春平	望月 小太郎	高木 正年
一〇	中九	一四	一五	二三	九	三三	三三	一二	八
二	三	二		一三		五	五	外一	二
	九四七 十一		八八 三三	封 三〇					

519 /

三八	四八	四六	四五	四四	四三	四二	四一	四〇	三九
古澤	大迫	柳田	田中	野口	今泉	豊川	穎川	駿島	菱田
滋	貞清	國男	芳雄	米布	定介	良平	君平	尚信	文藏
四	-	-	五	-	-	三	-	二	-

三八	三七	三六	三五	三四	三三	三二	三一	三〇	二九
加藤	清水	湖水	西村	島本	藤澤	小久保	千家	南極	村田
正義	篤守	渡	捨三	北洲	成之輔	喜七	尊安	探検	舜順
-	三	-	-	三	四	五	一	五	二

519 /

五八	五七	五六	五五	五四	五三	五二	五一	五〇	四九
相木	富田	平林	小山	早川	宗像	平岡	岡戸	伊勢	小河
重右郎	鉄之助	伊平	健三	千吉郎	政	浩右郎	由義	氏幸	満右衛門
-	-	-	四	三	二	二	-	-	-

十行 青山 三河屋製

六八	六七	六六	六五	六四	六三	六二	六一	六〇	五九
伊藤	新左	木村	近藤	山崎	小野	肥田	中村	相馬	小池
徹	厚信	喜太郎	康平	直胤	義春	源五郎	清行	水胤	國三
-	二	一	四	二	三	-	-	-	-

519 /

七八	七七	七六	七五	七四	七三	七二	七一	七〇	六九
石丸	黒須	坂本	横井	虎島	相山	雲小	平岡	安川	伊東
安世	龍右	全滿	時雄	秀廣	純孝	忠	通義	繁成	長翁
三	一	一	一	二	四	一	一	一	二

十行 青山 三河屋製

八八	八七	八六	八五	八四	八三	八二	八一	八〇	七九
安勝寺	赤松	安藤	福澤	白石	内藤	星野	根津	浅野	早川
	大三郎	則余	桃介	龍平	久寛	錫	嘉一郎	總一郎	龍介
一	二	二	一	一	一	一	一	一	一

519 /

九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七	一八
巖本善治	鷹井一	中島昇哉	馬越恭平	杉根権七	甲斐九郎	中上川彦次郎	園田孝吉	兩宮敬次郎	村井吉長
-	-	-	二	三	-	四	-	-	-

八九	九〇	九一	九二	九三	九四	九五	九六	九七	九八
徳川茂栄	徳島直栄	百武兼行	巖谷龍一	島本伸道	小野速信	岡本徳次郎	正右衛門	西木正道	三好敬
-	-	-	四	二	-	-	-	-	-

519 /

一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	〇九
永井清成	池邊藤吉	池田弥一	枝元長全	石川幹明	安川敬一郎	坂本三郎	中村在物	宮本三郎	木原隆忠
一	三	一	四	一	一	四	五	三	二

一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	〇九		
佐藤政精	岡本徳次郎	中島林三郎	樽垣源三郎	樽山勝右衛門	北村泰一	人見壽	浦春暉	池田忠苗	小島秀朝	大原孫三郎	有島武
一	一	一	一	二	一	一	一	三	三	二	三

519 /

一四八	一四七	一四六	一四五	一四四	一四三	一四二	一四一	一四〇	一三九
吉田	野村	岸田	竹田	吉川	三深川 三母川	木場	水野 杉南	吉尾	小曾根
清英	宗久	银次	民部	孝吉	亮 助印	傳四	千皮 武三郎	少也	寛堂
一	三	一	二	一	一	一	二	一	一

一三八	一三七	一三六	一三五	一三四	一三三	一三二	一三一	一三〇	一二九
荒川	浅田	西岡	立	石崎	大平	杉村	桂	杉木	池田
博吉	耕平	周碩	嘉彦	次郎 太	孝暢	清絨	潜太郎	貞之助	謙齋
一	一	一	四	一	一	一	一	一	二

519 /

一五八	一五七	一五六	一五五	一五四	一五三	一五二	一五一	一五〇	一四九
舟	山	中	三	野	曾	杉	原	藤	宇
越	路	川	好	村	根	木	田	崎	都
衛	弥	鬼	退	紺	祿	在	種	五	空
	吉	三	藏	幸	祐	一郎	成	郎	太郎
一	一	一	三	一	一	一	一	一	二

一五八	一五七	一五六	一五五	一五四	一五三	一五二	一五一	一五〇	一四九
品	藤	遠	玉	渡	松	河	过	小	善
川	田	藤	居	邊	崎	澤		播	作
忠	四	麦	光	大	藏	修	新	篤	佳
道	郎	藏	幸	依	之	二	次	次	吉
一	四	一	一	一	一	六	二	二	一

519 /

一七九	一七〇	一七一	一七二	一七三	一七四	一七五	一七六	一七七	一七八
月賀田慶法	佐田白茅	林	河野中細言	千景胤明	三克秀	井岡登良	渡邊清	遠藤謹助	津田梅子
二	三	一	一	四	一	一〇	一三	二七	二

十行 青山 三河屋製

二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇
佐藤 駒 理	内貴 甚三郎	周部 光澄	松原 禪礎	山下 現有	福山 白麟	石井 忠春	平野 復信	滝美 邦 琢	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	

昭和五年五月二十日
白手許上ノ松原 採得

519 /

一九八	一九七	一九六	一九五	一九四	一九三	一九二	一九一	一九〇	一八九
岡本貞休	秀島治吾	塚原周造	吳秀三	原口要	辰野全吾	金井之春	百武安三郎	川那部蕃吾	藤原順明
三	一	一	一	一	一	一	一	一	三

十行 青山 三河屋製

二〇八	二〇七	二〇六	二〇五	二〇四	二〇三	二〇二	二〇一	二〇〇	一九九
張吉一	湯比公角方	酒井雄三郎	巨智部忠承	寺田祐之	澤柳政太郎	佑分利一嗣	有杉英茂	佑内惟馨	岡本貞
一	一	一	一	二	一	一	二	二	一

519 /

二二八	二二七	二二六	二二五	二二四	二二三	二二二	二二一	二二〇	二一九
張厚	橫山	三橋	中村	野田	加藤	小田切	暖卷	和氣	鶴川
厚	貞秀	信方	魯平	益晴	次郎	萬壽之助	清三	省雄	保三郎
-	三	-	-	二	-	-	三	二	-

二一八	二一七	二一六	二一五	二一四	二一三	二一二	二一一	二一〇	二〇九
山口	原口	白上	中村	高橋	岩村	立川	中岩村	矢附	伊丹
範藏	重藏	真方	弘毅	新吉	右進	十一	内右進	蘇修	重賢
-	-	-	四	三	八	五	二	-	三

519 /

二四八	二四九	二五〇	二五一	二五二	二五三	二五四	二五五	二五六	二五七
柴	北	永	二	川	人	吉	常	大	牧
中	垣	山	水	路	見	見	磐	谷	野
和	國	部	人	堂	氏	胤	井	智	自
二	-	-	-	-	-	二	二	-	-

二二九	二三〇	二三一	二三二	二三三	二三四	二三五	二三六	二三七
長	塩	深	無	坂	國	伊	大	大
岡	谷	川	名	田	坂	藤	藏	杉
外	方	亮	藏	諸	武	武	大	覺
夫	國	藏	名	遠	重	重	少	寶
-	-	一	一	-	一	一	-	二

519 /

二五八	二五九	二六〇	二六一	二六二	二六三	二六四	二六五	二六六	二六七
建野卿三	西村貞湯	菅津實全	李之権	堀基	本野一郎	本多扇一	森田晋三	井上孫吉	西幸吉
-	一九	-	-	二	二	-	-	-	-

二五八	二五九	二六〇	二六一	二六二	二六三	二六四	二六五	二五六	二五七
磯邊包義	趙民熙	李載克	元義和右李洞	丸岡莞爾	岩元道之	平山省齋	中野達明	内田康哉	藤尾録郎
-	-	-	-	-	四	二	-	-	二

519 /

二七八	二七九	二八〇	二八一	二八二	二八三	二八四	二八五	二八六	二八七
長松	檜垣	小幡	石賀	田代	河東	思名	増田	吉村	片山
幹	浦三郎	正古後	治助	五八郎	弥平兵	周古	忠八郎	謙介	傳七
二	-	-	-	-	-	二	-	二	四

内一通青島運名

二七八	二七九	二七〇	二七一	二七二	二七三	二七四	二七五	二七六	二七七
内田	永富	杉村	東島	陸原	井田	小野	福島	由良	石津
政凡	少平車	俊平	二郎	橋本郎	讓	義雅	九成	源右郎	藏六
-	-	九	二	五	二	-	-	-	二

十行 青山 三河屋製

519 /

三〇八	三〇六	三〇五	三〇四	三〇三	三〇二	三〇一	三〇〇	二九九	二九八
永田儀平	柏田登文	岡田凌雲	河地知正治	岡村權合	幸田幸太郎	近藤長琴	青藤陸三	湯本武比古	北垣國通
-	二	-	-	-	-	-	三	二	-

二九七	二九六	二九五	二九四	二九三	二九二	二九一	二九〇	二八九	二八八
島田孝之	小松清直	石井勇	成瀬仁藏	山田喜之助	加藤清	小牧昌榮	孫島正健	水野又兵衛	中山
-	二	二	四	-	-	-	-	-	二

519 /

三二八	三二九	三三〇	三三一	三三二	三三三	三三四	三三五	三三六	三三七
楠本平之丞	品川忠道	安藤祐高	錦織教久	服部貞幹	岩田信輔	安川繁成	相井辰	中島錫胤	三浦安
五	四	七	一	三	一	二	一	二	一

三二八	三二九	三三〇	三三一	三三二	三三三	三三四	三三五	三三六	三三七
本多精一	石川安次郎	相井軍治	吉橋忠吉	柴山浩三	木内甚兵衛	岡本潜次郎	林龜吉	恒産啓辰	野村維章
一	三	一	一	三	一	一	一	一	一

519 /

三三八	三三九	三四〇	三四一	三四二	三四三	三四四	三四五	三四六	三四七
吉田	織田	有島	山田	蘇川	川島	高橋	佐藤	佐藤	中平
二郎	萬	武	喜之助	為親	浪連	健三	共三	正	倉之助
-	二	二	-	-	二	二	-	-	-

三三八	三三九	三四〇	三四一	三四二	三四三	三四四	三四五	三四六	三四七
平野	高崎	丹羽	佐藤	義子	津田	山田	嘉納	石田	村田
富二	親章	維孝	進	安定	喜直	三良	治五郎	平五郎	保
二	-	-	二	三	二	-	三	-	-

519 /

三五七	三五八	三五九	三六〇	三六一	三六二	三六三	三六四	三六五	三六六
鬼頭 玉汝	長知内教育所	森山 慶三郎	藤井 幸雄	調所 廣文	岩村 定高	足立 孫六	李 夏 榮	岡 元 植	李 容 翔
-	-	-	-	-	九	-	-	-	二

三四八	三四九	三五〇	三五二	三五三	三五四	三五五	三五六
園野 寛	植木 喬	山田 烈盛	時任 為基	中村 覺	相浦 紀道	渡邊 亨	高柳 忠吉郎
-	-	二	-	-	-	-	三

519 /

三六	三八	三八	三八	三八	三八	三八	三七九	三七八	三七七
鶴田皓	山中静逸	平沼専藏	九鬼隆義	祝所篤	岡本健三郎	野路井熊雄	山本復一	中村幹之助	園山勇吉
二	一	二	一	一	五	二	一	一	一

三七六	三七五	三七四	三七三	三七二	三七一	三六九	三七〇	三六八	三七七
木付邦三郎	林	岡田凌雲	山谷村佐智藏 山左白	東栖仕右衛門	原富太郎	宋秉薰	出羽重遠	全秉薰	李俊鎔
一	一	三	二	二	一	一	一	一	二

519 /

三九七	三九八	三九九	四〇〇	四〇一	四〇二	四〇三	四〇四	四〇五	四〇六	四〇七
田中	鈴木	原田	成瀬	吉田	前田	大山	櫻田	利光	達郎	過吉
次郎	三郎	二郎	正泰	正文	元澄	網良	大助	鶴松		
-	-	-	-	-	-	六	三	二	四	

三九一	三九二	三九三	三九四	三九五	三九六	三九七	三八八	三八九	三九〇	三九一
石井	高島	青地	田村	本山	山野	長岡	南部	増田	長崎	省吾
勇	平三郎	雄太郎	新吉	考一	修一郎	義之	信民	虎之助		
-	-	-	-	-	-	-	二	三	-	-

519 /

四 五	四 四	四 三	四 三	一	一 一	四 二	四 二	四 六	四 七
宮 田	綾 部	足 立	水 野	小 代	小 代	德 川	副 島	井 伊	井 上
兵 藏	新 五 郎	正 修	忠 弘	晴 八	永 重	篤 守	道 正	直 安	角 五 郎
-	四	四	-	-	三	二	二	-	-

四 二	四 一	四 一	四 三	四 一	四 一	四 一	四 九	四 一	四 一
安 藤	村 上	廣 地	吉 田	佐 藤	坂 本	平 岡	田 川	小 川	末 永
太 郎	專 精	千 九 郎	豐 文	昌 藏	均 照	大 吉 郎	一 真	純 一 郎	重 昂
二	-	-	一	-	-	-	-	-	五

519 /

四四〇	四三九	四三八	四三七	四三六	四三五	四三四	四三三	四三二	四三一
柳谷	鍋島	京極	秋田	重成 松野	竹内	中安	恒松	園田	本多
外三郎	直映	高典	義宣	連名	正志	信三郎	隆慶	安員	日生
-	-	二	-	-	-	-	-	-	-

四三〇	四二九	四二八		四二七			四二六
木村	河口	南条	毛利	坂部	原口	原口	野原
清四郎	慧海	真九郎	原口 野田		重三郎	重三郎	重三郎
-	-	四	-	-	-	-	二

519 /

四四一	四四二	四四三	四四四	四四五	四四六	四四七	四四八	四四九	四五〇
水本	須田	田中	盧高	石井	木内	世古	諫早	渡邊	
成美	半平	清之進	高明	省一郎	甚平	迫世	千吉郎	弘	
-	-	二	二	五	-	二	三	三	

十行 曹山 三河屋製

四五二	四五三	四五四	四五五	四五六	四五七	五五八	五五九	五六〇	五六一
千任	河北	木内	長菅	岡田	一	大島	大島	大島	鈴木
大之進	後粥	真史	三郎甚衛	準介	忠	達朝	友之丞	正朝	大亮
九二	大	-	二	-	-	-	二	二	-

徳久(八)

519 /

四六〇	四六九	四七八	四八七	四九六	五〇五	五一四	五二三	五三二	五四一
萩森	岸田	岡本	四條	神山	横尾	船越	津田	香川	藤田
嶺助	太郎	監輔	隆平	郡泰	一良	洋之介		真一	一郎
二	二	三	四	一	三	六	二	三	五

四七〇	四七九	四八八	四九七	五〇六	五一五	五二四	五三三	五四二	五五一
岸良	安藤	柳原	間島	井轍	安達		藤田	戸田	松平
兼養	則會	義則	冬道	之丞	武五郎	兵吉	重國	忠至	正直
-	-	-	-	-	-	二	一	二	一

519 /

四九〇	四八九	四八八	四八七	四八六	四八五	四八四	四八三	四八二	四八一
河津	柴	平木	土肥	景山	長田	中江	本間	相原	西園寺
三部太郎	四朗	泰三	権知事	英子	忠一	篤介	光美	常雄	雪江
一	一	一	二	二	一	五	一	一	二

十行 青山 三河屋製

四九〇	四八九	四八八	四八七	四八六	四八五	四八四	四八三	四八二	四八一
古賀	天野	大沼	浮田	寺尾	尾上	谷口	香川	河田	河田
定雄	尚經	為之	和民	亨	共一郎	中秋	廣安	正大忠	
三	一	二	一	二	二	三	一	一	一

519 /

五二〇	五二九	五二八	五二七	五二六	五二五	五二四	五二三	五二二	五二一
永山	廣橋	揖取	園田	小原	肥塚	高島	川路	多之	中島
盛輝	寛光	素彦	弘		龍	嘉右衛門	寛堂	茂族	中弁
-	-	-	-	-	-	-	七	三	一

五〇一	五〇九	五〇八	五〇七	五〇六	五〇五	五〇四	五〇三	五〇二	五〇一
市島	荒木	有賀	戸水	江原	香川	河津	田原	安任	若尾
録吉	推古	長雄	寛人	素古	敬三	稜成	榮		哉造
三	一	五	一	一	三	一	一	一	一

519 /

五五〇	五五九	五五八	五五七	五五六	五五五	五五〇	五五三	五五二	五五一
西 岡	田 村	土 山	深 瀬	吉 原	坂 部	小 野	深 江	関 龍	宮 川
通 明	昌 宗	盛 有	仲 廣	重 俊	長 照	義 真	順 暢	龍 二	房 之
一 三	九	四	六	三	一	六	七	八	四
一	三	二	一	一	一	二	一	一	
									西 三 三

五五〇	五五九	五五八	五五七	五五六	五五五	五五〇	五五三	五五二	五五一
野 口	日 下	福 羽	平 井	鷲 尾	得 能	肥 田	中 村	郷 純	神 鞭
常 共	義 雄	美 静	希 昌	隆 聚	良 介	爲 良	重 考	純 造	知 常
七	五	六	四	一	一	一	一	七	一
一	一	一	八	一	二			二	四

十行 青山 三河屋製

五五〇号以後、袋紙入
巻物、通紙、加入、カ、

519 /

五九一	五九二	五九三	五九四	五九五	五九六	五九七	五九八	五九九	六〇〇
宮川	関	深江	小野	坂部	吉原	深瀬	土山	田村	西園
房之	龍二	慎暢	義真	長照	重俊	仲廣	盛有	昌宗	通明
四	八	七	六	一	三	六	四	九	一三

五九一	五九二	五九三	五九四	五九五	五九六	五九七	五九八	五九九	六〇〇
神	郷	中村	肥田	得能	平井	福羽	日下	野口	野口
知常	純造	重考	高良	良介	隆聚	美静	義雄	常共	常共
一	七	一	一	一	一	一	一	一	一
二	〇	一	一	一	一	一	一	一	一
四	二			二					

十行 青山 三河屋製

五四一子以屋...
米倉物...
加...
...

519 /

五八一	五八〇	五七九	五七八	五七六	五七五	五七四	五七三	五七二	五七一
富	奈	渡	大	吉	小	内	菊	九	前
岡	良	邊	江	田	松	海	亭	鬼	田
敬	原			清		忠	修	隆	以
明	繁	昇	卓	成	彰	勝	季	一	安
三	一四	八	二	二四	二三	一五	一三	一二	四

五七一	五七〇	五六八	五六七	五六六	五六五	五六四	五六三	五六二	五六一
松	森	日	本	岡	大	渡	野	北	馬
村	山	高	野		橋	邊	村	代	渡
辰	負	次	周	新	慎		宗	正	俊
昌	助	郎	造	平	三	徹	七	臣	通
四	三	五	五	六	二	一	一〇	一三	八
-	-	-	-	-	-	-	五	五	八

519 /

五九〇	五八九	五八八	五八八	五八七	五八六	五八五	五八四	五八三	五八二
坂田	櫻井	熊谷	熊谷	宮戸	関	岡本	山口	岩橋	岡部
源之助	勉	武五郎	武五郎	城	義臣	柳之助	尚芳	轍輔	長職
六	六	二	一	一	三	五	二	四	四
四	三	一	一	一	三	一	八		
	4				9	0	0		

十行 青山 三河屋製

五九一	五九二	五九三	五九三	五九四	五九五	五九六	五九七	五九八	五九九
島	藤井	早川	岡本	河	中山	加賀	杉浦	志村	上
惟精	九成	勇	浅雄	齋	信彬	権作	讓	源太郎	通夫
一	五	一	四	五	四	四	九	八	式
一	一	三	一	二	一	三	三	一	一
4									

由通早川宛若崎
一通 鷹

519 /

方一九	方一八	方一七	方一六	方一五	方一四	方一三	方一二	方一一	方一〇
森村市左衛門	大久保利武	柴田宗九郎	木内重四郎	金森通倫	笠野真次郎	江木翼	高田早苗	鍋島直彬	日戸勝郎
一	一	一	三	二	一	六	二	一	一
						五	五	六	
									一通、首巻後三書附

方一九	方一八	方一七	方一六	方一五	方一四	方一三	方一二	方一一	方一〇
田中道普大佐	田中康太郎	田中光儀	杉田道之	石川舜台	福垣満次郎	平松時厚	若山儀一	町田久成	小澤武雄
一	四	二	九	三	四	五	一〇	三	三
			一	一	一	一	一	一	一
			九	九	九				

114
A5226

519 /

六三三	方三三	方三三	方三三
全	中	宮	小
原	野	野	崎
明	武	銀	弘
善	官	五	道
二	一	一	二

諸綴目錄

519 /

114
A5226

諸綴目録

- (1) 大詔目次 (鉄筆) 志田力二輯
- (2) 帝室御敷政之儀ニ付建言 肥田濱五郎 軍人後援會
- (3) 令旨案 祝辭案
- (4) マイエツト書類
- (5) 澳太利國変乱始末 (寫)
- (6) 日本赤十字社戰時救護規則案
- (7) 支那人移住ニ関スル清米事件 クリーブランド
- (8) 方策大略 川島浪速
- (9) 媾和意見書 (歐洲大戰) 上泉徳弥
- (10) 白耳義中五侵犯問題 紐育タイムス

- (11) 時局ニ関スル鄙見書 (日露戰役)
- (12) 雲林地方巡視前ノ意見書
明治九年七月
- (13) 農商務大臣井上伯論示筆記
明治十一年十月
- (14) 新内閣對スル各地方政黨員ノ意向調查
明治九年十月
- (15) 外務省職員錄
明治九年九月
- (16) 規則・禁令五條・職制等
則武能蕉纂
- (17) 明治府縣收稅甲乙分當表
則武能蕉纂
- (18) 養子法
- (19) 位記辭令書式
大政官
- (20) 石炭報告
岩瀬弥四郎
- (21) 明治廿六年官制・廿年及九年兩官制定員比較表
農商務省

- (22) 記録課取扱文書機密信通常信總計表
外務省
- (23) 民法人事編 (活字本)
- (24) 獨逸富強之淵源
焦冥生譯
- (25) 官有不動產管理法
小野梓
- (26) 爲政要目
- (27) 法令便覽
- (28) 行政裁判ニ掛ル譯稿
- (29) 出雲藩^{六世宗君}七世^{御君}事蹟概略
- (30) 穀物及麵包ノ價值ヲ高低スルノ理
- (31) 伊太利亞國^於紙幣價格ノ恢復^ヲ說
三浦良春譯
- (32) 貨幣本位ニ關スル書類
- (33) 輸入稅法及關稅定率法

- (55) 會計規則
- (54) 會計法
- (53) 會計法草案
- (52) 會計検査官及行政裁判所長官評定官懲戒法
- (51) 聖旨ニシテ大臣ノ進退ニ関スル意見
- (50) 此ノ下ニ於テ行政裁判所長官ノ進退ニ関スル意見
- (49) 行政裁判所長官及評定官退職ノ決議
- (48) 會計検査院長違法上奏ニ関スル陳状書
- (47) 佛國今日殖民政策
- (46) 佛國今日殖民政策
- (45) 博覽會ニ品物ヲ出サシトスル者ノ書翰
- (44) 馬車道之分

シヤイール

- (43) 外交ニ関スル書類
- (42) 朝鮮ニ関スル書類
- (41) 合同交易概
- (40) 清國各新聞港ニ於テ帝國居留地
- (39) 開港ニ関シテ清國政府主張ノ要旨
- (38) 政変ノ情况
- (37) 清朝復興考
- (36) 清朝復興考ノ計劃ノ現況
- (35) 貴族院多額納税議員互選規則
- (34) 白耳義國立銀行創立條例

青木宜純
賀來佐賀太郎
川島浪速

(66)	三、大藏省ニ関スル文書	上	其三
	四、左	上	其四
	五、左	上	其五
(67)	一、外務省ニ関スル文書	上	其の一
	二、左	上	其の二
	三、左	上	其の三
	四、左	上	其の四
(68)	海陸軍省ニ関スル文書		一冊
(69)	司法省ニ関スル文書		一冊
(70)	文部省ニ関スル文書		一冊
(71)	工部省ニ関スル文書		一冊
(72)	農商務省ニ関スル文書		一冊

(56)	外交ニ関スル書類		
(57)	足尾銅毒事件ニ関スル書類		
(58)	裸書類 第一輯		
(59)	二十一年關西行旅程		
(60)	日文书		一冊
(61)	大政官ニ関スル文書		一冊
(62)	左院、元老院、内閣ニ関スル文書		一冊
(63)	宮内省ニ関スル文書		一冊
(64)	園拓使ニ関スル文書		一冊
(65)	民部省、内務省ニ関スル文書		一冊
(66)	二、大藏省ニ関スル文書		其の一
	三、左		其の二

足尾銅毒事件ニ関スル書類

(73)	朕道向善院ニ関スル文書	一冊
(74)	警祖廳造幣局電信寮ニ関スル文書	一冊
(75)	播地高勢向ニ関スル文書	一冊
(76)	博覽會事務局ニ関スル文書	一冊
(77)	岩府縣ニ関スル文書	一冊
(78)	外人書籍ノ譯文	その一
	〃の二左	その二
	〃の三左	その三
(79)	〃の一 雜	其一
	〃の二左	其二
	〃の三左	其三
	〃の四左	其四

(79)	〃の五 雜	其五
	〃の六左	其六
	〃の七左	其七
	〃の八左	其八
	〃の九左	其九
(80)	原規	一冊

追加
①

追加

- 一 大隈伯少佐巡歴日程
- 一 金子橋印書後約定書
- 一 改進黨被苦事件
- 一 日本報合英文書
- 一 匿名刺 一 枚
- 一 幸信奉信票 一 枚

右吉包中

一 大隈伯大正六年病床日誌 明治三十四年 唐 雜書附之病床錄

一 李鴻章 對日 對法大要

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十

原同四月	大隈	原二月	原四月	布先	免	神奈川裁判所	長崎商會	結外國	原四月	原四月	原四月	原四月
貸幣	大隈	大隈	大隈	大隈	大隈	大隈	大隈	大隈	大隈	大隈	大隈	大隈

三 一 二 三 一 五 文 一 十 二

占支方

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
大隈	大隈	大隈	大隈	大隈	大隈	大隈	大隈	大隈	大隈

右... 昭和八年一月...

十一 大隈宗子 八月廿二日
 十二 大隈宗子 八月廿二日
 十三 大隈宗子 八月廿二日
 十四 大隈宗子 八月廿二日
 十五 大隈宗子 八月廿二日
 十六 大隈宗子 八月廿二日
 十七 大隈宗子 八月廿二日
 十八 大隈宗子 八月廿二日
 十九 大隈宗子 八月廿二日
 二十 大隈宗子 八月廿二日

6 大隈官位之考

一 辛未三月廿三日 報官傳達所
 二 四月十二日 大隈宗子 報官
 三 六月十日 十三日 於浦橋大内史
 四 六月廿五日 十五日 史官
 五 七月十日 十五日 官内史
 六 七月廿五日 八月十日 官内史
 七 八月十日 十五日 官内史
 八 八月廿五日 九月十日 官内史
 九 九月十日 十五日 官内史
 十 九月廿五日 十月十日 官内史
 十一 十月十日 十五日 官内史
 十二 十月廿五日 十一月十日 官内史
 十三 十一月十日 十五日 官内史
 十四 十一月廿五日 十二月十日 官内史
 十五 十二月十日 十五日 官内史

十一	十一日 休之 御決切分御	宮内省
十二	十日 休之 七日 皇名 三條院	左内侍 御下等並川
十三	九日 休之 十日 皇名	大政官 三條院
十四	十日 休之 十日 皇名 御決切分御	〃
十五	十日 休之 十日 皇名 御決切分御	〃
十六	十日 休之 十日 皇名 御決切分御	〃
十七	十日 休之 十日 皇名 御決切分御	〃
十八	十日 休之 十日 皇名 御決切分御	〃
十九	十日 休之 十日 皇名 御決切分御	〃
二十	十日 休之 十日 皇名 御決切分御	〃

十行 青山 三河屋紙店製

大政官 三條院 三條院

二十一	七日 休之 皇名 御決切分御	三條院
二十二	八日 休之 皇名 御決切分御	〃
二十三	十日 休之 皇名 御決切分御	〃
二十四	十日 休之 皇名 御決切分御	〃
二十五	十日 休之 皇名 御決切分御	〃
二十六	十日 休之 皇名 御決切分御	〃
二十七	十日 休之 皇名 御決切分御	〃
二十八	十日 休之 皇名 御決切分御	〃
二十九	十日 休之 皇名 御決切分御	〃
三十	十日 休之 皇名 御決切分御	〃

四

四一 四二 四三 四四 四五 四六 四七 四八 四九

四一	早子八日十日 地多合院止約寺	三条右大臣
四二	早子四日廿三日 文老院の何	、
四三	、十日十六日 三条左	、
四四	、	、
四五	若日能七福也少能より素勢字	、
四六	早子四日十日	大田右大臣
四七	、	、
四八	早子十日十日 口口名院持揚之何有少何	、
四九	、	、

大田右大臣の何より又右三

四〇 三九 三八 三七 三六 三五 三四 三三 三二 三一

四〇	早子五日十日	内史
三九	、	、
三八	早子十三日廿日	史官
三七	、	、
三六	、	、
三五	早子二日十日	内史右保
三四	、	、
三三	早子七日廿日	史官
三二	、	、
三一	、	、

之六
六一
六二
六三
六四
六五
六六

十四日 三日 丑の初日 皇太子の御成婚	梅伊掛
十五日 十日 若狭国 宇治の御成婚	三茶太夫
十六日 七日 皇太子の御成婚	三茶太夫
十七日 八日 皇太子の御成婚	三茶太夫
十八日 九日 皇太子の御成婚	三茶太夫
十九日 十日 皇太子の御成婚	三茶太夫
二十日 十一日 皇太子の御成婚	三茶太夫
二十一日 十二日 皇太子の御成婚	三茶太夫
二十二日 十三日 皇太子の御成婚	三茶太夫
二十三日 十四日 皇太子の御成婚	三茶太夫
二十四日 十五日 皇太子の御成婚	三茶太夫
二十五日 十六日 皇太子の御成婚	三茶太夫
二十六日 十七日 皇太子の御成婚	三茶太夫
二十七日 十八日 皇太子の御成婚	三茶太夫
二十八日 十九日 皇太子の御成婚	三茶太夫
二十九日 二十日 皇太子の御成婚	三茶太夫
三十日 二十一日 皇太子の御成婚	三茶太夫

五二二四三一

七六
七五
七四
七三
七二
七一
七〇

十四日 三日 丑の初日 皇太子の御成婚	梅伊掛
十五日 十日 若狭国 宇治の御成婚	三茶太夫
十六日 七日 皇太子の御成婚	三茶太夫
十七日 八日 皇太子の御成婚	三茶太夫
十八日 九日 皇太子の御成婚	三茶太夫
十九日 十日 皇太子の御成婚	三茶太夫
二十日 十一日 皇太子の御成婚	三茶太夫
二十一日 十二日 皇太子の御成婚	三茶太夫
二十二日 十三日 皇太子の御成婚	三茶太夫
二十三日 十四日 皇太子の御成婚	三茶太夫
二十四日 十五日 皇太子の御成婚	三茶太夫
二十五日 十六日 皇太子の御成婚	三茶太夫
二十六日 十七日 皇太子の御成婚	三茶太夫
二十七日 十八日 皇太子の御成婚	三茶太夫
二十八日 十九日 皇太子の御成婚	三茶太夫
二十九日 二十日 皇太子の御成婚	三茶太夫
三十日 二十一日 皇太子の御成婚	三茶太夫

一

大正三年三月十三日

十行 青山 三河屋紙店製

親の 日次

乙未九月二日 山石橋より七段下 桃井宜三
 幸未十二月 花陽寺本願寺 妙法大僧正光室
 二十一日乙未廿三日 大隈寺信殿 大谷光世
 十八日乙未廿二日 大隈寺信殿 知恩院書院
 大隈寺信殿
 憲法堂原武冬梅の館内助松平正善殿 各宗臨代
 皇宮神光寺宝物御者
 提多神光寺縁記如意殿
 神光寺
 明治三十一年一月十三日 皇宮不承山真像寺佛式三經不伴

八七六五四三二

明治八年十二月三日於山宮寺
祖後換中林正明四

大孫大補松多正義所

他院換致光原在信所

加部大正所

大隈篤義所

大隈博見会徳義所

立代光

大隈重信所 所日十吉

建藏草香亦 之老院殿華正院許也

中島永元三

岡本健三三

岡本正三三

立代友孝二

山代友孝三

立代友孝三

四

報一

正徳甲午歲夏四月日伴為臣胤	延曆寺内務村田敷候外三
明和三年三月十日言路山并下	積西平園死時陰
明和三年三月十日言路山并下	村田家候
明和三年三月十日言路山并下	經三吉
明和三年三月十日言路山并下	大倉支士
明和三年三月十日言路山并下	印勤人の密令

九 草梅 官報
十 建議 殿山止敵院下跡屋の件 考録 大隈重信

十一 地租 總論に付意見書
十二 贈任申請書 長洲藩 成辰者 我知者 有地力之故 名云

十三 封工金 新橋南町之佛堂の地 控案
十四 大正九年秋友團未着表

十五 大正九年秋友團未着表

三十一 角 輝子 鈴木 元 紀 研 江 坂 一
三十二 職 乙 之 位 所 及 乃 加 藤 子 新 乙 以 坂 金子 山 辰 春 務 隆 三
三十三 明 及 下 九 子 八 月 十 七 日 宣 行
三十四 経 済 大 隈 重 信 所 (應 答 書) 小 澤 大 田 隆 義
三十五 白 王 大 三 子 外 近 頃 進 朝 帝 者 二 十 二 子 者 正 大 正 十 子 二 月 九 日 内 田 吉 良 平
三十六 明 及 神 官 乙 造 官 地 之 處 乃 是 者 洗 原 孝 一 二
三十七 大 正 十 子 八 月 十 七 日 宣 行
三十八 昔 日 奉 仰 知 事 勅 命 辭 任 其 職 之 儀 上 陳 之 事 奉 旨 手 被 十 六
三十九 明 及 廿 子 二 月 九 日 宣 行 氏 官 乙 宣 行 書
四十 行 政 官 廳 未 着 表 宣 行

三十一
三十二
三十三

和勢の別達定

及傳文書

上陳書大隈の密函下

大正二年四月

津田の二

早川の六

長通寺住持牛尾輝明

3

三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九

以て丁子と白紙の間に此をせしむる者人々

銀文冊計二冊あり

伯母大隈の信紙(轉回時給附の件)大浦正達

三十四

以て丁子と白紙

芥方十吉の謝葉 明治丁子と白紙の綴り

俵野善助人の江戸製履屋の三姉妹の傳書

和潤書付

五件等為常取以末証文

松平原良との尋問他一諸君の

明治廿九年

津田の二
三河屋製

二
六
三
四
二
一
二

一 二 三 四 五 六 七 八 九

一 小解控有兼交地工部海防司下
 二 小解控有兼交地工部海防司下
 三 小解控有兼交地工部海防司下
 四 小解控有兼交地工部海防司下
 五 小解控有兼交地工部海防司下
 六 小解控有兼交地工部海防司下
 七 小解控有兼交地工部海防司下
 八 小解控有兼交地工部海防司下
 九 小解控有兼交地工部海防司下

三ノ三

十行 青山 三河屋製

ニニシ

十 大隈を位取閣下 一八七五、八月十日 ケヤルス、フフォンデスニ

運高院行の事

十一 平井君を下 一八七五、六月廿日 横濱ヨリ、
ジェー、ジョー、ドリン

十二 平井君を下 一八七五、七月廿日

十三 〃 一八七五、七月廿日

十四 岩倉是夜を閣下 一八七五、十月廿日 イ、エス、ドン

十五 〃 〃 〃 〃 〃

十六 大隈を位取閣下 一八七五、十月廿日 フンソール、フアン、レトボルト

十七 〃 〃 〃 〃 〃

十八 平井君 一八七五、九月廿日 ハ、エー、ジョー、ドリン

九月廿日、九月廿日、九月廿日

十行 青山 三河屋製

十九 岩倉君は改閣下 一八七五、十二月十日 ジェー、ジョー、ドリン

二十 〃 〃 〃 〃 〃

二十一 鋼貨海防輔を位取閣下 一八七五、十二月十日 〃 〃 〃

二十二 寺島外務卿 四月十日 〃 〃 〃

二十三 〃 〃 〃 〃 〃

二十四 〃 〃 〃 〃 〃

二十五 〃 〃 〃 〃 〃

二十六 〃 〃 〃 〃 〃

二十七 〃 〃 〃 〃 〃

二十八 〃 〃 〃 〃 〃

紅粉、輔、上、野、堂、記、
華屋、
田、原、君、ハ、ミ、ト、シ、フ、イ、シ、キ、

九 八 七 六 五 四 三 二 一

九	八	七	六	五	四	三	二	一
卯辰三十一子丁百十七日	献文者守司在石田能義三子下	勸業ら長 日及大子丁百	建之云桑港田做見之者 卯辰三十一日	教孫三侯之廿再 辰三十一日	銅号合比江華上申古字十九子十二日	勅教之我守加調古類 右付公處下十二子管	清監	帝國改革令々々同
辰辰三十一子丁百十七日	代之人堂在桑港石田能義三子下	山田 辰	木村 辰	江副 辰	長冬川 辰	辰辰三十一子丁百		

五 三 三 三 三 三 七 二 二

新

五十二
五十三
五十四

ハラスマン森侯ハ踏リタル古類
 森多侯リハリスへ
 ハリスミリ再 森多侯へ
 ① 三侯スマリカハチーのりハリスへ

ハリスミリ再 森多侯へ
 ① 三侯スマリカハチーのりハリスへ

二 四 一 二

二五 二六

二五 覚書 覚書 覚書 覚書 覚書
 二六 覚書 覚書 覚書 覚書 覚書

物産部

十 仙舟大隈重信所 二五十月廿二日
 十一 上政体改筆表表
 十二 仙舟大隈重信所 二五十月廿二日
 十三 仙舟大隈重信所 二五十月廿二日
 十四 仙舟大隈重信所 二五十月廿二日
 十五 仙舟大隈重信所 二五十月廿二日
 十六 仙舟大隈重信所 二五十月廿二日
 十七 仙舟大隈重信所 二五十月廿二日
 十八 仙舟大隈重信所 二五十月廿二日
 十九 仙舟大隈重信所 二五十月廿二日
 二十 仙舟大隈重信所 二五十月廿二日

二十六年七月十日

十行 青山 三河屋製

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十

大隈重信	百十三	若尾忠重
大隈重信	百十三	西田奇兵衛
大隈重信	百十三	白上道房
大隈重信	百十三	長谷川正房
大隈重信	百十三	酒井忠次
大隈重信	百十三	神頼元
大隈重信	百十三	若尾一
大隈重信	百十三	中山信形
大隈重信	百十三	中野重信
大隈重信	百十三	吉本三

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十

新

三十三
三十二
三十一
三十
二十九
二十八
二十七
二十六
二十五
二十四
二十三

三十三	大隈卿大隈公之季十九日九日	〃
三十二	〃	〃
三十一	考簿り	〃
三十	〃	〃
二十九	〃	〃
二十八	〃	〃
二十七	大隈方在公外ハ名死	〃
二十六	〃	〃
二十五	大隈方	〃
二十四	〃	〃
二十三	〃	〃

三十三
三十二
三十一
三十
二十九
二十八
二十七
二十六
二十五
二十四
二十三

三十一
三十
二十九
二十八
二十七
二十六
二十五
二十四
二十三
二十二
二十一
二十
十九
十八
十七
十六
十五
十四
十三
十二
十一
十

三十一	〃	〃
三十	〃	〃
二十九	〃	〃
二十八	〃	〃
二十七	〃	〃
二十六	〃	〃
二十五	〃	〃
二十四	〃	〃
二十三	〃	〃
二十二	〃	〃
二十一	〃	〃
二十	〃	〃
十九	〃	〃
十八	〃	〃
十七	〃	〃
十六	〃	〃
十五	〃	〃
十四	〃	〃
十三	〃	〃
十二	〃	〃
十一	〃	〃
十	〃	〃

五十二
五十一
五十
四十九
四十八
四十七
四十六
四十五
四十四
四十三

大隈伯 四月十日廿九日
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃

右本紙
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃

〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃

三十三
三十二
三十一
三十
二十九
二十八
二十七
二十六
二十五
二十四
二十三

大隈伯 四月廿九日
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃
〃 〃 〃 〃

〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃

〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃
〃

七十四
七十三
七十二
七十一
七十
六十九
六十八
六十七
六十六
六十五
六十四
六十三

大野久	八百廿九
アールジョー、ワトソン	
大野久	
ナニヤケルナリ	
大隈の浦下	
ナリハカ	
ハリスカ	
ハリスカ	
大隈文	奥村久身英知日三々
六ヶ元	此書字了了之百十之

ハニハ

七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二

大隈文	一ト十者	古家堂書
ナニヤケルナリ	名子百者	此書字了
ワ五子者百者		
一子一トサハ		
ナニヤケルナリ		
ナニヤケルナリ		
ナニヤケルナリ		
ナニヤケルナリ		
ナニヤケルナリ		
ナニヤケルナリ		
ナニヤケルナリ		
ナニヤケルナリ		
ナニヤケルナリ		

ハニハ

十行 青山 三河屋

一	臨時編入ノリテ付録ニシテノリテ	ハ
二	管見神社ノ大業ノリテ付録ニシテノリテ	ハ
三	勸業社ノ規則	ハ
四	内府用水ノ守御ノ規則	ハ
五	ノリテ付録ニシテノリテ	ハ
六	ノリテ付録ニシテノリテ	ハ
七	ノリテ付録ニシテノリテ	ハ
八	ノリテ付録ニシテノリテ	ハ
九	ノリテ付録ニシテノリテ	ハ
十	ノリテ付録ニシテノリテ	ハ

新

八
六
五
四
三
二
一

大隈社 定章
 六
五
四
三
二
一

十一 大隈公亮 八月二十九日 牧野漢治の連白書
 十二 ハウ久々書簡 二十日
 十三 大隈公亮の申言 同前
 十四 大隈公亮の申言 同前
 十五 書目
 十六 伊國五葉書業紙の申言 同前
 十七 謝原理得の申言 同前
 十八 大隈公亮の申言 同前
 十九 大隈公亮の申言 同前
 二十 大隈公亮の申言 同前

十行 青山 三河屋製

新七

一 大隈公亮 中尾研九郎書翰 之月一日
 二 大隈公亮 大隈公亮の申言 二日
 三 大隈公亮 大隈公亮の申言 三日
 四 大隈公亮 大隈公亮の申言 四日
 五 大隈公亮 大隈公亮の申言 五日
 六 大隈公亮 大隈公亮の申言 六日
 七 大隈公亮 大隈公亮の申言 七日
 八 大隈公亮 大隈公亮の申言 八日
 九 大隈公亮 大隈公亮の申言 九日
 十 大隈公亮 大隈公亮の申言 十日

四

十七	大隈孝久	二百廿号	不取
十六	大隈孝久	三百	松林辰乃
十五	松隈久人	(百廿号)	東 良
十四	岩崎小治	十廿号	深沢晴久
十三	大隈孝久	(十月十号)	松田 讓
十二	大隈孝久	二百廿号	馬田 透次
十一	大隈孝久	三百	松井 久

十行 青山 三河屋製

十七	口上管見	大隈乃	一
十六	大木	副島、二伯、三亮、山	二
十五	松隈	久人	三
十四	岩崎	小治	四
十三	大隈	孝久	五
十二	大隈	孝久	六
十一	大隈	孝久	七

東岡松大三曲
 堀前松崎初吉
 田村昌三小(部不社)

四

新九

十行書山三河紙店製

一

大善長、平尚衣康三郎、十日、六名、御前

七の夜

八日、初九、對白

大櫻伯好勝士五(明正二年)三好正隆

三二

大櫻伯好勝士五(三十三日)北條時房

大櫻伯好勝士五(三十三日)北條時房

大木直共隈伯光九日大木直共

伯下隈伯好勝士五明日北條時房

北條時房

七六五

七、六、五、四、三、二、一

八、四、一、二、一、二、三、二

八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

西克之河急决之了

大隈公卿下 七月二十日

野田院信都泰福如者近情

水内河

擬上院裁閣下君

大隈公卿下 八月十日

近全解行撥 八月十日

本所老茶

大隈公卿下

山岡敏行氏 八月十日

物村辰名

安西子之叔娘合氏

松方辰名

宗俊氏

末高老茶

藤田一守

十行青山三河屋紙店製

三三三三七六六一一三

十八 十九

自由克解党大改三新々合名

大隈公卿下 八月十日

中野道明

一一二

58

月
日
一
号

10. 80

十行 青山三河屋紙店製

65. 氏部有 関之文書

一 氏部有 (氏部有同成)

六枚

一 大東良原解集 五月四日

三枚

一 七、八、フ、ド、ル、ニ、 石井本末与出宛 1877年1月2日 十五枚

(無海原浦次) 日永水政

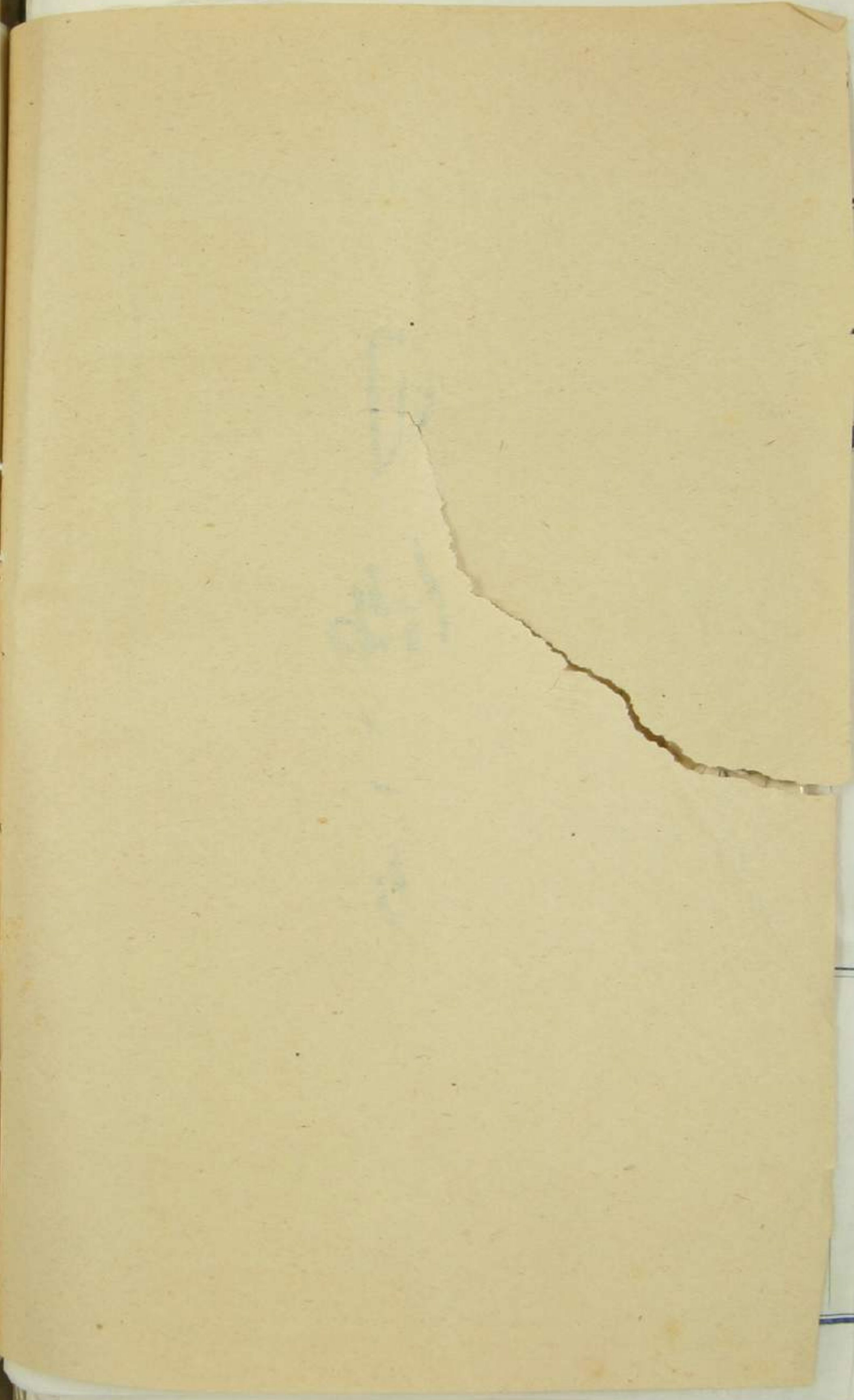
一 未園増定(子書)總裁由務卿左保利通 明治九年一月九日 一枚

一 世界一國航空(子書)東京の國元 三枚

一 内務省(子書)指令集 一枚

一 子部(子書)大正保(子書) 五枚

明治七年



一	大浦書	二所由の稿上神文	明治十四年三月十日	五枚
一	舟史由和和之志村通信	明治十四年四月十日	一枚	
一	内務省	明治十四年五月十日	一枚	
一	ゲ、入、上、七、七	87年三月十日 船務省の字帳 簿記(備忘)	二枚	
一	去末の長由稿大書院在井書	明治十四年三月十日	一枚	
一	地理の長稿中巻	明治十四年五月十日	一枚	
一	日魯里の凡説	倫敦新聞より 明治十四年三月十日	一枚	
一	佛蘭西書院用紙	抄譯 明治十四年三月十日	一枚	
一	換表用紙	設諸費概算用紙	一枚	

一	大之字抄	明治十四年三月十日	二枚
一	上野書院	明治十四年三月十日	四枚
一	新業振興	明治十四年三月十日	一枚
一	大之字抄	明治十四年三月十日	三枚
一	上野書院	明治十四年三月十日	四枚
一	大之字抄	明治十四年三月十日	一枚
一	驛通	明治十四年三月十日	一枚
一	大浦書	明治十四年三月十日	二枚
一	大浦書	明治十四年三月十日	一枚
一	横山	明治十四年三月十日	二枚

明治21年
2月
26日

一	停船規則施行に付新設諸費の概算	三枚
一	静岡知事陽澤震平 由大井大津島 河津島地籍調査 大正四年五月三十日	一枚
一	町お祭り支出額概算	一枚
一	町お祭り収入概算	四枚
一	市制町お祭り事務費 明治21年 一冊 七十七頁	四枚
一	町お祭り計表創言	四枚
一	町お祭り一覽表	一枚
一	内務大臣山本有朋 明治21年 三月十三日 市制町お祭り施行の件	五枚
一	市制町お祭り施行ニ付事務費 市制町お祭り事務費 由大井大津島河津島 明治21年 三月十三日 内務大臣山本有朋の宛	七枚
一	工場法	八枚

十行 青山 三河屋紙店製

58

66 / 大蔵省関係之書

一	イ、エス、ペンシ 手集 全社特許取組の 横濱市所管係長 イ、エス、ペンシ 1870. 10月 1870. 10月	二枚
一	大改正幣票造り イ、エス、ペンシ イ、エス、ペンシ	一枚
一	大蔵省大書院 イ、エス、ペンシ イ、エス、ペンシ	一枚
一	大蔵省 イ、エス、ペンシ イ、エス、ペンシ	一枚
一	大蔵省造幣操規 イ、エス、ペンシ イ、エス、ペンシ	一枚
一	大蔵省簿記 イ、エス、ペンシ イ、エス、ペンシ	二枚
一	イ、エス、ペンシ イ、エス、ペンシ	一枚
一	イ、エス、ペンシ イ、エス、ペンシ	一枚

一	出陣	明治十一年十月十日	四枚
一	〃	三月十二日	一枚
一	年田の通照	三月廿七日	二枚
一	〃	五月十九日	一枚
一	り	七月一日	八枚
一	陸奥支	七月十五日	一枚
一	陸奥、前島、分限、事務、伝	明治十一年六月廿五日	二枚
一	外務、寺島、宗則	七月廿七日	一枚
一	上野、伝、子、島、川、中、道	寺島、宗則、宛 七月廿七日	三枚
一	シラ、ル、ビ、上、つ、セ、リ、ト	陸奥、支、宛 八月二十日	二枚

一	出陣	王申九月三十日	二枚
一	出陣	十月八日	一枚
一	出陣	十月九日	一枚
一	出陣	十月十日	二枚
一	出陣	十月十日	一枚
一	〃	明治十一年三月十日	一枚
一	〃	九月十日	一枚
一	連名	寺島、宗則、宛 十月三十日	二枚
一	出陣	十一月七日	二枚
一	〃	明治十一年九月十日	四枚

一	福国知人	明治十一年十月二十三日	東京	一
一	恒也 恒	大隈重信	八月二十三日	二
一	外務大臣	大隈重信	明治十一年十月	一
一	坊城 坊城	明治十一年十月		一
一	史官	明治十一年十月		一
一	或印 坊城	明治十一年十月		一
一	〇			一
一	〇			一
一	〇			一
一	〇			一

五

一	上海道臺沈秉成	無國籍領事	1878 9月 10日	二
一	〇			二
一	立記録		7月 14日	一
一	〇		7月 31日	一
一	〇		明治十一年十月十日	一
一	〇		十月 朔	一
一	古瓦大臣		七月 十日	一
一	古瓦大臣	三藩物産司		二
一	古瓦大臣	五月 十日		二
一	古瓦大臣	三月 十日		一
一	古瓦大臣	十月 十日		一
一	古瓦大臣	十月 十日		一
一	古瓦大臣	十月 十日		一
一	古瓦大臣	十月 十日		一
一	古瓦大臣	十月 十日		一

一	合	九月廿三日	一	合
一	合	九月廿三日	一	合
一	合	九月廿三日	一	合
一	合	九月廿三日	一	合
一	合	九月廿三日	一	合
一	合	九月廿三日	一	合
一	合	九月廿三日	一	合
一	合	九月廿三日	一	合
一	合	九月廿三日	一	合
一	合	九月廿三日	一	合

一	合	九月廿三日	一	合
一	合	九月廿三日	一	合
一	合	九月廿三日	一	合
一	合	九月廿三日	一	合
一	合	九月廿三日	一	合
一	合	九月廿三日	一	合
一	合	九月廿三日	一	合
一	合	九月廿三日	一	合
一	合	九月廿三日	一	合
一	合	九月廿三日	一	合

一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
古限先岐 少知急吟乳									
十二、三、十八	十一、七、三十	十一、五、一〇	十一、一〇、〃	十一、八、〃	十一、六、八	十一、三、三、八	十一、三、九	十一、七、廿七	十一、九、三〇
	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五

58

同
録

